

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 14号)

平成30年 2月16日発行
 兵庫のみ研究所

一部の調査地点を除いて、この海域全般に窒素は概ね2~3 $\mu\text{g at/L}$ 台の値でした。珪藻は、この海域西部沿岸域を中心にユーカンピアが確認され、発生量が増加しています。それ以外の海域において珪藻の発生量は少ない状況にありますが、引き続きユーカンピアの動向と栄養塩状況には注意が必要です。

(水温) 漁場内平均7.1℃。平年比1.5℃、昨年比1.9℃ともに低い。(塩分) 平均31.93psu。前回(31.81)調査より約0.1psu高い。
 (栄養塩、珪藻) 上げ潮時ということもあり、大阪湾から流入する海水の影響が見られた林崎新漁場西部以東の海域で、窒素は概ね3 $\mu\text{g at/L}$ 台、江井ヶ島以西の海域で2 $\mu\text{g at/L}$ 前後となっており、全般には栄養塩の大きな低下は見られていない。魚住周辺海域以西では地先を中心にユーカンピアが見られ前回調査と比較し増加している(海水1mlあたり 別府:130細胞→230細胞、二見周辺:40~80細胞→100~130細胞)。それ以外の海域や沖筋においてユーカンピアは確認されるものの少ない状況にあり、大きな増殖や拡散には至っていない。一方、明石海峡周辺海域のサンプルで小型珪藻のタラシオシラやスケルトネマが見られた。今後は、大阪湾での小型珪藻の動向ならびに海峡部周辺海域の海況も注視される。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	6.4	7.1	8.6	9.0
窒素	3.2	2.6	2.4	2.1
リン	0.33	0.33	0.31	0.27

(2/9)

(2/7)

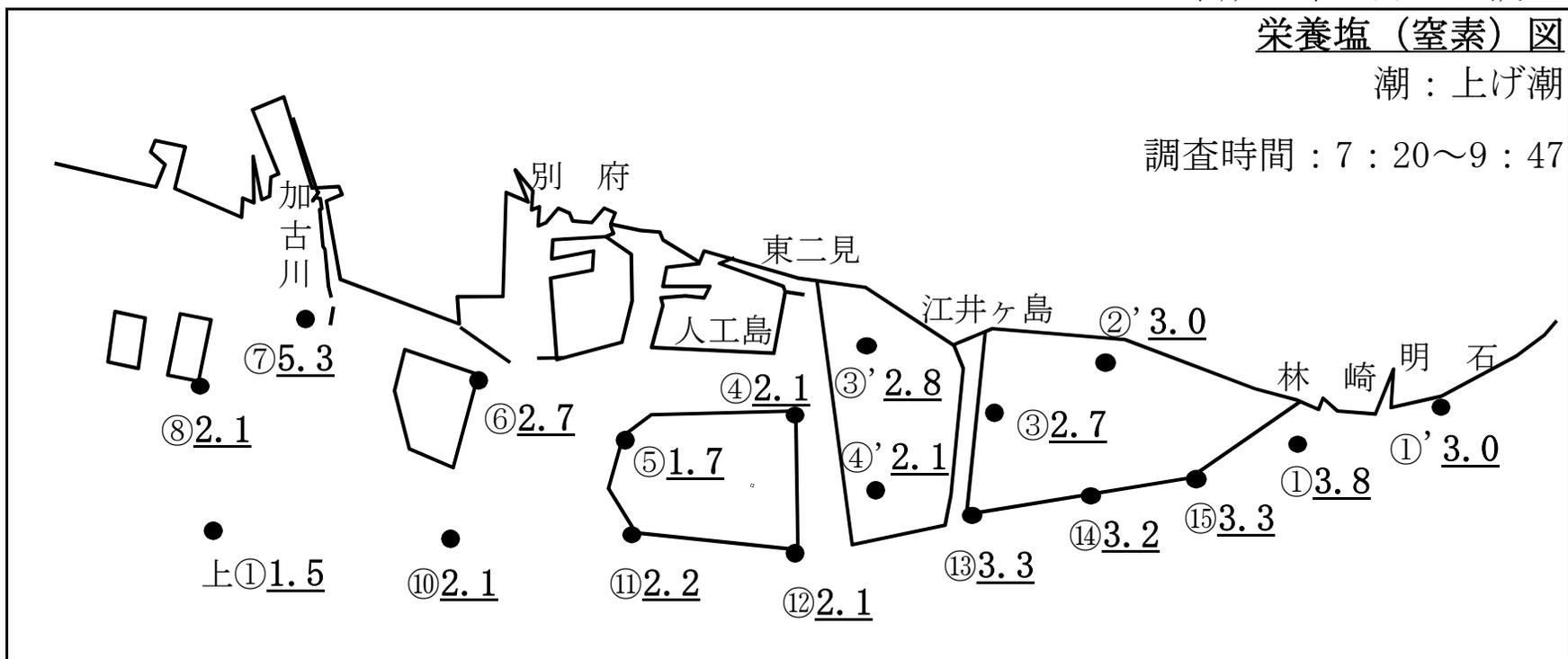
西播地先					
伊保 地	水温	6.7℃	伊保 沖	水温	6.8℃
	窒素	1.1		窒素	0.5
	リン	0.14		リン	0.14
白浜 地	水温	7.1℃	白浜 沖	水温	6.7℃
	窒素	2.0		窒素	0.6
	リン	0.14		リン	0.14

平成30年 2月16日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:20~9:47



水温図

